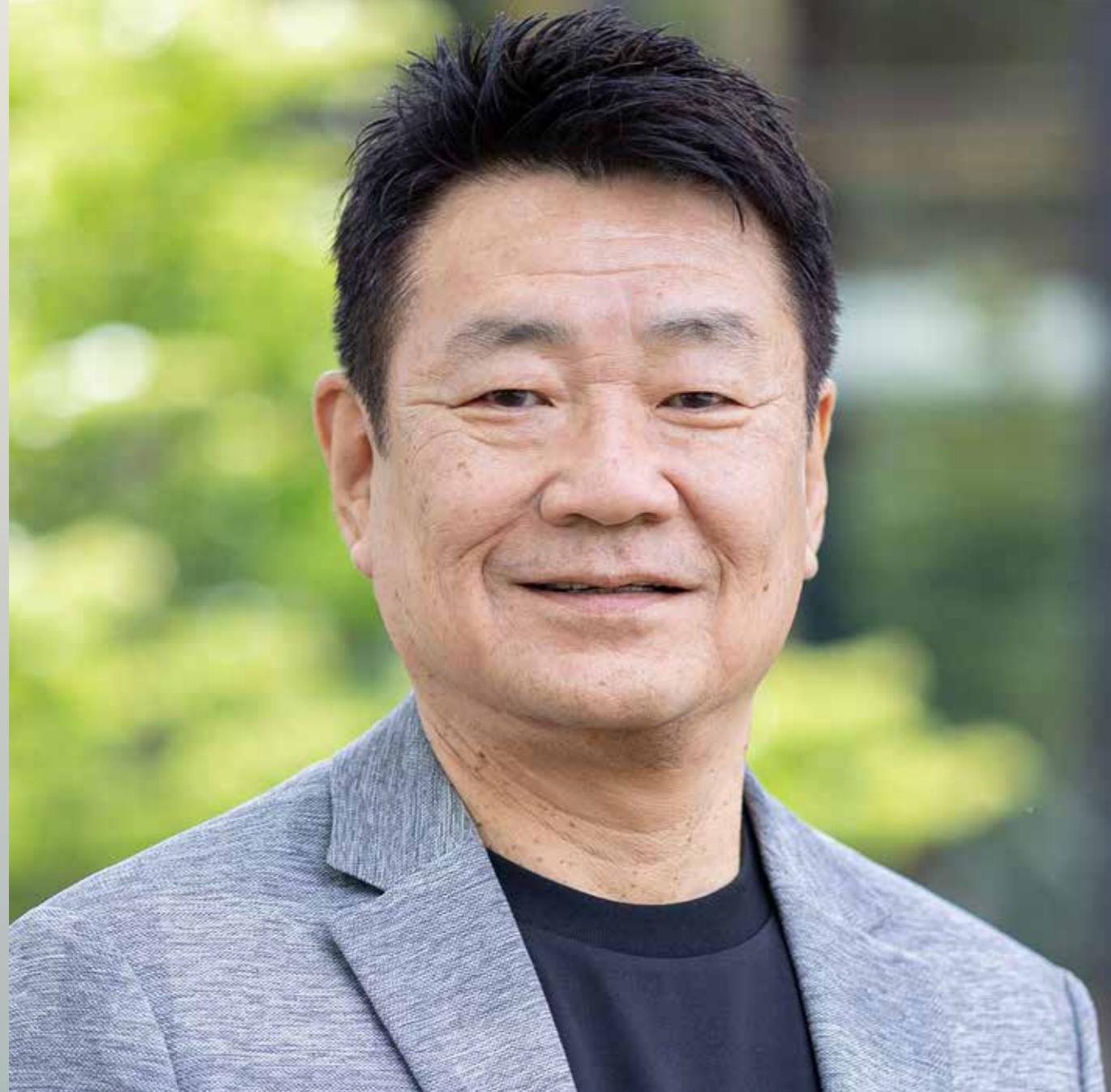


# 観光地域マネジメントと地域価値創造

Tourism area management and regional value creation



## 松田 敏幸

MATSUDA Toshiyuki

特任教授（専門職大学院）

Project Professor, The Professional Graduate School

専門領域 Areas of expertise

### ■観光戦略

Tourism Strategy

### ■観光政策

Tourism Policy

### ■地域振興

Regional Promotion

主な担当科目 Subjects

### ■観光地域マネジメント基礎

### ■観光地経営戦略演習

## 研究活動 Research

### ■観光地域のマネジメント

観光というシーンに登場する団体や人物の中で、行政や観光協会・DMOなどの観光振興組織に着目し、観光地の経営方針の決め方や、資金源・体制、地域の観光事業者との関係、その団体自身のガバナンスなどについて、「EBPM(証拠に基づく政策立案)」の観点から研究しています。

### ■観光地の地域振興

観光が地域にもたらす効果・効用について、産業連関分析による地域経済への貢献規模把握や、費用便益分析などによる観光資源(資本)の効用把握に加え、インフラ整備やイノベーション、地域の魅力発掘や郷土愛への目覚めなどの社会的側面も含めて、観光の地域振興効果を研究しています。



### ■鵜飼

鵜を使ってアユなどの川魚を獲る漁法である鵜飼が、わが国では現在11か所のみで行われているが、なぜ現代において存続しているのかということについて、観光という視点から、鵜飼事業の意義、ほかの観光事業との違い、観光行政にとって鵜飼とは何かといった点に関して研究をしています。



## 授業内容 Education

### ■観光地域マネジメントの潮流

日本各地におけるこれまでの観光地域マネジメントの事例を俯瞰し、このメカニズムを理解した上で、事例の背後にあるガバナンスの流れを読み解き、成功事例と失敗事例の分析を通じて観光地域マネジメントに必要な視点を学ぶ。また、現在の観光地域マネジメントに重要とされるデータと戦略の関係についても学ぶ。

### ■観光地経営戦略演習

観光地経営において、これまで勘や経験により短期的視野のもとで行なわれがちだった意思決定に対し、各種統計データなどのデータの可視化・分析手法やフレームワークによって得られた情報に基づいて、多くのステークホルダーとの協働のもと、よりよい意思決定に結びつけることを実践的に学ぶ。